

みうら学・海洋教育ネットワーク通信 NO.14 令和2年12月24日

海の風景とくらし部門入賞作品の紹介と講評その3

優秀賞「鳥居の奥の海」 南下浦中学校1年生 白橋玲海（れみ）さん

鳥居の手前の階段の上に立つ神社から見える、一直線に伸びた一本道とその先の海。海と私たちの住んでいる町が繋がっていることに改めて気づかされました。海の向こう側には、何が見つかるのでしょうか？

どこか、神聖な雰囲気もある素敵な場所からの撮影ですね。



優秀賞「日の出」 南下浦中学校2年生 横田万奈（まな）さん

朝日に向かって伸びる一本の光の道。柔らかな波に反射している輝きの上を、太陽に向かって歩いてみたくなりました。

夏の朝のさわやかさとこれから始まる暑い夏の日を感じさせる作品です。

東京大学三崎臨海実験所特別賞 「小網代の森と朝焼け」

南下浦中学校2年生 井上颯麻（そうま）さん

反射する鏡面のような小網代湾の水面に映し出される、紺の空と落ちる夕日。淡く表れ、ぽつぽつと浮かぶ雲が、まるで絵画のように映し出されていて、とても幻想的で美しい写真に仕上がっています。

SUPに乗って朝を迎えて、これからとても素敵な一日が始まることを感じさせる一枚です。



SDGsについて その10 身近な商品にもSDGsの動き

おなじみの商品にもSDGsを意識したものが見られるようになりました。

右の写真は、マクドナルドのフィレオフィッシュですが、そのパッケージに、以前紹介したMSC認証のマークがついています。これは、「持続可能で適切に管理された漁業で獲られた水産物」の認証になります。



また、このパッケージには、FSCマークもついています。これは、「責任ある木質資源を使用したパッケージ」だということを示すものです。

このように、身近な商品にも、SDGsの動きが、少しずつ見えるようになりました。このように、普段の生活で商品を意識して見てみると、さまざまな発見がありそうです。



みうら学・海洋教育に関するお問い合わせは、

学校教育課まで 882-1111（内線428）